

2012年度（平成24年度）

## 文 学 部

# 転部試験要項

### 目次

1	募集コースおよび募集人員・・・・・・・・1
2	出願資格・・・・・・・・1
3	出願手続・・・・・・・・1
4	受験票の交付・・・・・・・・4
5	試験・・・・・・・・4
6	受験上の注意・・・・・・・・4
7	不正行為・・・・・・・・5
8	合格者発表・・・・・・・・6
9	入学手続・・・・・・・・6
10	学費・諸会費・・・・・・・・7
11	履修要領・・・・・・・・8

早 稲 田 大 学

# 1. 募集コースおよび募集人員

2012年度の募集は以下の8コース。

「東洋哲学」「中国語中国文学」「フランス語フランス文学」「ドイツ語ドイツ文学」

「ロシア語ロシア文学」「美術史」「アジア史」「西洋史」 ※募集人員は各コースとも若干名。

上記コースのうち、1つのみ志望することができます。複数のコースを併願することはできません。

なお、転部試験入学者は2年次に入学となります。

## 2. 出願資格

早稲田大学1年次に在学し、28単位以上（オープン教育センター設置の全ての保健体育科目および所属学部において卒業必要単位として算入されない科目を除く）を修得する見込みのある勉学意欲旺盛な者。

### 【注意事項】

- (1) 2年次生以上の方は出願できません。ただし、2年次生でも1年次に休学して、実質上1年次生である場合は出願資格があります。
- (2) 試験に合格し、入学手続を行っても、以下の場合には入学を取り消します(検定料は返還しません)。
  - ・28単位以上（保健体育科目および卒業必要単位として算入されない科目を除く）を修得できなかった場合。
  - ・進級制度を設けている学部学生で、その進級要件を満たさなかった場合。
- (3) 推薦入学者等（各種推薦、附属・系属、人間科学部通信課程）は、出願にあたって所属学部の了解を得てください。

身体機能の障がいにより、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当学部入試係までお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかに問い合わせてください。

## 3. 出願手続

### 1. 出願期間

2011年12月19日(月)～2012年1月13日(金)

※出願はすべて郵送に限ります（締切日消印有効）

※出願書類郵送後、出願を取り下げの場合は当学部入試係まで速やかにご連絡ください。

### 2. 検定料 35,000円

2011年12月19日(月)～2012年3月2日(金)の期間内に、コンビニエンスストア（セブンイレブン、サークルK、サンクス、ファミリーマート、ローソン）で支払ってください。支払い方法の詳細については以下のページをご参照ください。※出願書類を郵送しても、期間内に検定料を支払われない場合は、出願が取り消されますのでご注意ください。

[受験料コンビニ支払いサイト \(https://e-shiharai.net/Syuno/Index1.html\) >>](https://e-shiharai.net/Syuno/Index1.html)

※文化構想学部の学生は3月2日(金)の進級発表を確認してから、検定料を振り込むことができます。一度納入した検定料は、原則として返還しませんので、注意してください(次項<<出願手続の注意点>>(2)参照)。

※出願書類を郵送しても、期間内に検定料を支払わない場合は、出願が取り消されますのでご注意ください。

## <<出願手続の注意点>>


- (1) コンビニ支払い完了後に発行される「収納証明書」は受験票と引き換えになりますので、大切に保管してください。
- (2) 一度納入した検定料は、原則として返還しませんので、注意してください。  
ただし、以下のケースに該当する場合には、検定料を返還します。該当する方は当学部入試係（03-5286-3807）までご連絡ください。
  - ① 検定料を支払ったが、志願票は投函しなかった。
  - ② 検定料を多く払い過ぎてしまった。
  - ③ 出願資格を満たさなかった、または出願締切後に出願した。
- (3) 上記の店舗で、土日・祝日を問わず、24時間いつでも検定料を支払うことができます。ただし、出願期間初日は10時00分から、最終日は23時30分まで（Webサイトでのお申し込みは23時まで）の利用となります。
- (4) コンビニエンスストアでの支払いに際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず志願者本人の情報を入力してください。

# 早稲田大学

## コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブンイレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

### 1 まずはケータイかパソコンで事前申込み




画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

<https://e-shiharai.net/>

携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。申し込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。



本学HPからもアクセスできます！

### 2 コンビニでお支払い

**7-Eleven**

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて  
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。  
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるだけでOKです  
注）マルチコピー機は利用しません。

**サークルK**

【オンライン決済番号（11ケタ）】

●各種支払い  
オンライン決済番号を入力してお支払い  
【オンライン決済番号】を入力します。

**LAWSON**

【お客様番号（11ケタ）】  
【確認番号（4ケタ）】

●各種代金・料金お支払い  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス  
【お客様番号】【確認番号】を入力します。

**FamilyMart**

【お客様番号（11ケタ）】  
【確認番号（4ケタ）】

●代金支払い  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス  
【お客様番号】【確認番号】を入力します。

●レジにて代金をお支払いください。

●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

●端末より「申込み控え」（レシート）が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

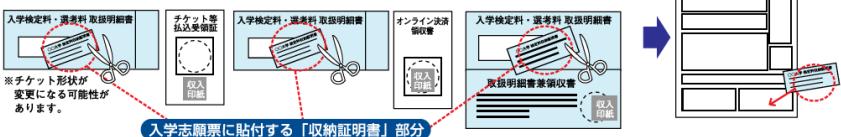
### 3 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

●セブンイレブン  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「チケット等払込受領証」は保管。

●サークルK・サンクス  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「オンライン決済領収書」は保管。

●ローソン  
●ファミリーマート  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「取扱明細書兼領収書」は保管。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を貼付けする際には、願書の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

#### ■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。

- 検定料の他に払込手数料が別途かかります。（全コンビニ共通）

払込手数料	検定料が3万円未満	473円
検定料が3万円以上	683円	

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

### 3. 出願書類

下記の(1)～(3)の出願書類は、文学学術院HP内の転部試験のページよりダウンロードを行ってください (URL : [http://www.waseda.jp/bun/admission/2\\_tenbu/info/](http://www.waseda.jp/bun/admission/2_tenbu/info/))。

#### (1) 志願票

・所定の用紙をダウンロードし、A4サイズの白紙にプリントアウトしてください。記入にあたっては別紙「志願票記入方法」を熟読し、間違いのないようにご記入ください。

#### (2) 志願者記録

・所定の用紙をダウンロードし、A4サイズの白紙にプリントアウトしてください。  
・必ず本人自筆で、黒のボールペンまたはペンで記入してください。

#### (3) 写真票

・所定の用紙をダウンロードのうえプリントアウトし、最近3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4cm×ヨコ3cm、上半身（脱帽）、正面を向いたもので、背景および枠なしのもの）を使用し、裏面に氏名を記入のうえ、全面貼付してください。

#### (4) 在学証明書

・所属学部の事務所で発行してください。

#### (5) 成績証明書、その他の書類

・所属学部の成績証明書（前期分）および最終の科目登録結果が分かるもの（メールまたはWeb科目登録画面のプリントアウト）を提出してください。

#### ●個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、業務の一部を委託する場合がありますが、その場合、委託先に対し、契約等により必要かつ適切な管理を義務付けます。

### 4. 出願方法

所定用紙の「出願書類提出用ラベル」をダウンロードのうえプリントアウトし、記入済みの出願書類一式を封入した封筒（角型2号）に貼付し「簡易書留便」で送付してください。

※出願書類受理証明書等は発行しません。出願書類が大学に到着しているかどうかはご自分で郵便局引受番号等で確認してください。

※出願書類を直接持参しての提出は一切受け付けません。

### 5. 出願上の注意

(1) 出願書類提出後の志望コースの変更は認めません。

(2) 出願書類に不備があった場合は、出願を受け付けないことがありますので十分注意してください。出願書類について当学部から連絡があったときはその指示に従ってください。また、提出書類の内容に虚偽があった場合は、合格を取り消す場合があります。

(3) 一度提出した書類等は、返還いたしません。

(4) 出願後に住所・電話番号等を変更した場合は、郵便局で転居先への転送手続を行うとともに速やかに当学部入試係に申し出てください。

## 4. 受験票の交付

2012年3月1日(木)～2日(金)の間に文学学院事務所(戸山キャンパス34号館1階)にて検定料納入時の「収納証明書」と引き換えで受験票を交付します。必ず受け取りに来てください。

※文学学院事務所の開室時間(9:00～17:00)の間にお越しください。

ただし、12:30～13:30は除きます。

## 5. 試験

### 1. 試験日

○一次(学科)試験:2012年3月3日(土) 9時30分集合

○二次(面接)試験:2012年3月4日(日)\*

※二次(面接)試験は一次試験合格者のみを対象に行います。集合時刻および集合場所は、一次(学科)試験合格者発表時にお知らせします。

### 2. 試験教室

○戸山キャンパス各教室 ※詳細は試験当日、戸山キャンパス内の掲示をご確認ください。

### 3. 試験科目・時間割

募集コース	一次(学科)試験		二次(面接)試験
	1時限 (10:00～11:30)	2時限 (13:00～14:30)	
東洋哲学	中国古典語	小論文	面接
中国語中国文学	現代中国語		
フランス語フランス文学	フランス語*		
ドイツ語ドイツ文学	ドイツ語*		
ロシア語ロシア文学	ロシア語		
美術史	英語		
アジア史	英語*		
西洋史	英語*		

※フランス語フランス文学コースは仏和辞書(冊子体)、ドイツ語ドイツ文学コースは独和辞書(冊子体)、アジア史コース・西洋史コースは英和辞書(冊子体)の持ち込み可。ただし、電子辞書の持ち込みは不可。

## 6. 受験上の注意

- (1) 受験生は集合時刻までに試験教室へ入ってください。
- (2) 試験開始後20分を経過してからの入場は一切認めません。
- (3) 試験当日は、受験生以外は試験場に入れません。
- (4) 受験票は必ず携行し、試験中は机の上に置いてください。
- (5) 試験当日は最後の試験が終了するまで構外に出ることは認めませんので、試験に必要なものと昼食(一次試験日のみ)は必ず持参してください。
- (6) 携帯電話・PHS等は電源をOFFにして、カバン等にしまってください。時計としての使用は

認めません。

- (7) 文房具・時計等の貸し出しは行なっていません。教室に時計は設置されていないので、必ず個人で用意してください。
- (8) 筆記用具はHBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
- (9) 下敷きは大学で用意したもの以外は使用できません。
- (10) 電卓、計算・辞書機能などの付いた時計の使用は認めません。アラーム機能付きの時計は、機能を解除しておいてください。
- (11) 「耳せん」は監督員の指示等が聞き取れないことがありますので、使用は認めません。
- (12) 可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。
  - (イ) 生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、電話の振動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。
  - (ロ) 試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
  - (ハ) 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
  - (ニ) 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。
  - (ホ) 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
  - (ヘ) 採点において特別な措置をとった場合は個別に連絡します。
- (13) 答案が完成した場合でも各時限終了までは退室できません。
- (14) 試験終了後は速やかに退構してください。
- (15) 万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを慣行し、ご自身の健康には十分留意してください。
- (16) 入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- (17) 咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮ください。

## 7.不正行為

次のことをすると不正行為となることがあります。

- (1) カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等をみる、他の人から答えを教わるなど）。
- (2) 筆記試験において、試験中に使用を認められていない物品を使用すること。
- (3) 筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
- (4) 筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

- (5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
- (6) 試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
- (7) 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- (8) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (9) 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
- (10) 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
- (11) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

(イ) 監督員が注意をする、または事情を聞くこと。

(ロ) 別室での受験を求めること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

(イ) それ以降の受験および当該年度における当学全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しません。）

(ロ) 当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

## 8. 合格者発表

### (1) 合格者発表

○一次（学科）試験合格者発表日 : 2012年3月4日（日）10時

○二次（面接）試験合格者発表日 : 2012年3月6日（火）10時

※合格者発表は、一次・二次試験とも戸山キャンパス32号館掲示板にて行います。

(2) 電話による可否の問合せには一切お答えできません。

(3) 当学部では可否電報・模範解答の取扱いは行っていません。例年、大学関係者を装った私設業者が出ていますが、その業者との間のトラブルについては、当学部は一切責任を負いません。

## 9. 入学手続

入学手続は、下記の3つの手続きをそれぞれ所定の期間内に行うことで完了します。期間経過後の手続はどのような事情があっても一切認めませんのでご注意ください。また、一度納入した「学費等（前期分）」および提出した入学手続書類は原則として返還しません。

手続内容	文化構想学部所属学生	文化構想学部以外所属学生	備考
合格証明書・入学手続書類・科目登録関係書類等交付	2012年 3月6日（火）～ 3月12日（月）	2012年 3月9日（金）～ 3月15日（木）	<u>文学学院事務所（戸山キャンパス34号館1階）にて直接交付。</u> 10時00分～12時30分、13時30分～17時00分にお越しください。 ただし土日祝日は除きます。

学費等（前期分） 振込	2012年 3月6日（火）～ 3月12日（月）	2012年 3月9日（金）～ 3月15日（木）	入学手続き書類同封の学費等振込依頼書に必要事項を記入のうえ、左記期間内にゆうちょ銀行を除く最寄りの銀行窓口から学費等（前期分）を振込んでください。ATM、携帯電話、パソコン等からは振込まないでください。
入学手続き書類提出	2012年 3月9日（金）、 12日（月）	2012年 3月14日（水）、 15日（木）	<u>文学学術院事務所（戸山キャンパス34号館1階）へ直接持参。</u> 10時00分～12時30分、13時30分～17時00分にお越しください。

## 10. 学費・諸会費

2012年度 転部入学者 学費・諸会費一覧

年次	2年次		3年次		4年次		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
授業料	402,500	402,500	405,500	405,500	408,000	408,000	
基礎教育充実費	50,000						
教育環境整備費	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	
実験 実習料	美術史コース	7,000	7,000	7,500	7,500	4,500	4,500
	アジア史コース・ 西洋史コース	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	その他	0	0	0	0	0	0
学生読書室図書費	500	500	500	500	500	500	
学生健康増進互助会費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	
合計	美術史コース	541,500	491,500	495,000	495,000	494,500	494,500
	アジア史コース・ 西洋史コース	536,000	486,000	489,000	489,000	491,500	491,500
	その他	534,500	484,500	487,500	487,500	490,000	490,000

- ※1. 2年次後期分以降の学費等の納入は、口座振替となります。  
（後期分の口座振替日は10月1日、3年次以降の前期分の口座振替日は5月1日です。口座振替予定日が金融機関休業日の場合、振替日は翌営業日となります。）
- ※2. 入学後、特定の科目を選択する場合は、別途実習料や聴講料等が必要となる場合があります。また、2013年度以降の実験実習料・学生健康増進互助会費は改定される場合があります。
- ※3. 校友会費は卒業後、校友会員として年会費5,000円をご納入いただきますが、初年度に10年分を一括納入する場合に限り40,000円となります。詳しくは、校友会（TEL:03-3203-6284）までお問い合わせください。

# 1 1. 履修要領

1. 本学部に3年以上（ただし6年を超えることはできない）在学し、所定の単位を修得した者に、学士（文学）の学位を授けます。
2. 前学部で修得した単位のうち、本学部設置科目として、以下により認定します。ただし、前学部で卒業必要単位として修得した単位数を超えての認定はしません。なお、認定する科目区分の優先順位は、①>②>③とします。
3. 認定単位の評価は「N（認定）」となります。そのためGPA算出の対象からは除外されます。また認定単位は成績証明書には記載されません。

## (1) 受験したコースの外国語試験が英語の場合

科目区分		認定内容	認定単位
①	必修基礎演習 基礎講義 英語(必修)	前学部の修得状況にかかわらず一律2単位を認定 前学部の修得状況にかかわらず一律2単位を認定 前学部の修得状況にかかわらず一律4単位を認定	一律8単位
②	基礎外国語	前学部で修得した英語以外の語学（仏語・独語・露語・中国語・西語・伊語・朝鮮語のみ）16単位までを認定	26単位以内
③	講義等	前学部で修得した単位※	
認定単位数（上限）			34単位

※ 保健体育科目（オープン教育センター設置科目）および卒業必要単位として算入されない科目を除きます。

## (2) 受験したコースの外国語試験が英語以外の語学の場合（中国古典語を除く）

科目区分		認定内容	認定単位
①	必修基礎演習 基礎講義 基礎外国語	前学部の修得状況にかかわらず一律2単位を認定 前学部の修得状況にかかわらず一律2単位を認定 前学部の修得状況にかかわらず一律16単位を認定	一律20単位
②	英語(必修)	前学部で修得した英語科目4単位までを認定	14単位以内
③	講義等	前学部で修得した単位※	
認定単位数（上限）			34単位

※ 保健体育科目（オープン教育センター設置科目）および卒業必要単位として算入されない科目を除きます。

## (3) 受験したコースの外国語試験が中国古典語の場合

科目区分		認定内容	認定単位
①	必修基礎演習 基礎講義	前学部の修得状況にかかわらず一律2単位を認定 前学部の修得状況にかかわらず一律2単位を認定	一律4単位
②	基礎外国語 英語(必修)	前学部で修得した英語以外の語学（仏語・独語・露語・中国語・西語・伊語・朝鮮語のみ）16単位までを認定 前学部で修得した英語科目4単位までを認定	30単位以内
③	講義等	前学部で修得した単位※	
認定単位数（上限）			34単位

※ 保健体育科目（オープン教育センター設置科目）および卒業必要単位として算入されない科目を除きます。

### 3. 履修上の注意事項

- (1) ②、③として認定された単位数により、卒業に必要な単位数が異なります。
- (2) 転部入学者の履修要領および各年次の登録制限単位数は、入学する学年（2年）の正規の学生が、入学時に定められたものと同様に扱います。
- (3) 他箇所設置科目については、上記の認定単位とは別に通算36単位まで卒業単位に算入することができます。

早稲田大学文学学術院事務所 文化構想学部・文学部 入試係  
〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1 電話番号：03-5286-3807  
文学学術院ホームページ <http://www.waseda.jp/bun/>